

— ちいき かた じゅぎょう — 地域の方が授業サポート —



て うご あ そ ちょうし
「手はミシンの動きに合わせて、そっと添えてね。」「そう、その調子！」

がつ にち しょうがっこう つか じゅぎょう ちいき かた てつだ
9月22日、くすのき小学校のミシンを使った授業に地域の方がお手伝

き しき つか ひ ねんせい じゅぎょう
いに来てくださいました。CS※の仕組みを使ったこの日の5年生の授業

つか づく ちようせん はじ こ せん
は、ミシンを使ってエプロン作りに挑戦。初めてという子がほとんどで、先

せい ぬ かた せつめい き あと とも きょうりょく せんせい ちいき かた
生から縫い方の説明を聞いた後、友だちと協力して先生や地域の方に

おし しんちゅう はり すす てつだ かた ふだん
教えてもらいました。お手伝いの方は普段から

ちいき こ かか しじん こ かいわ
地域の子どもたちと関わりがあるので、自然と子どもと会話しながらミ

しつもん こま てき ぎたいおう じゅぎょう
シンの質問や困りごとに適宜対応してくださいました。おかげで授業をス

すす こ ちいき かた じゅぎょう とお こうりゅう
ムーズに進めることができ、子どもと地域の方が授業を通して交流する

きかい 機会にもなりました。

※コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の略。この制度は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことを可能とする制度で、「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。